

のり海況速報 第6報 (26-6)

平成26年12月11日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 12/9：内湾(ふさなみ)、12/8：内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(11/21-12/10)、東京湾口海況図(11/21-12/10)
 自動観測ブイデータ(11/21-12/10)、拓南観測データ(11/21-12/10)
 モニタリングポスト(11/17：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温(図1)は11月下旬以降ほぼ順調に低下し、おおむね13~14℃台まで低下しています。塩分はほぼ30~32台で、盤洲から富津周辺では平年よりやや高めです。
- ・調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(図2)では、水温は表層から水深15m付近まではほぼ一様に分布しています。塩分は内湾中央部の水深20m以深に34以上の水塊がみられました。
- ・内房北部の表層水温も14~15℃台まで下がっています。
- ・東京湾口への沖合水の流入は一時期(11/28-12/2)水温20℃以上の水塊が波及したものの、その後弱まり、現在ではノリ漁場への影響は少ない模様です。

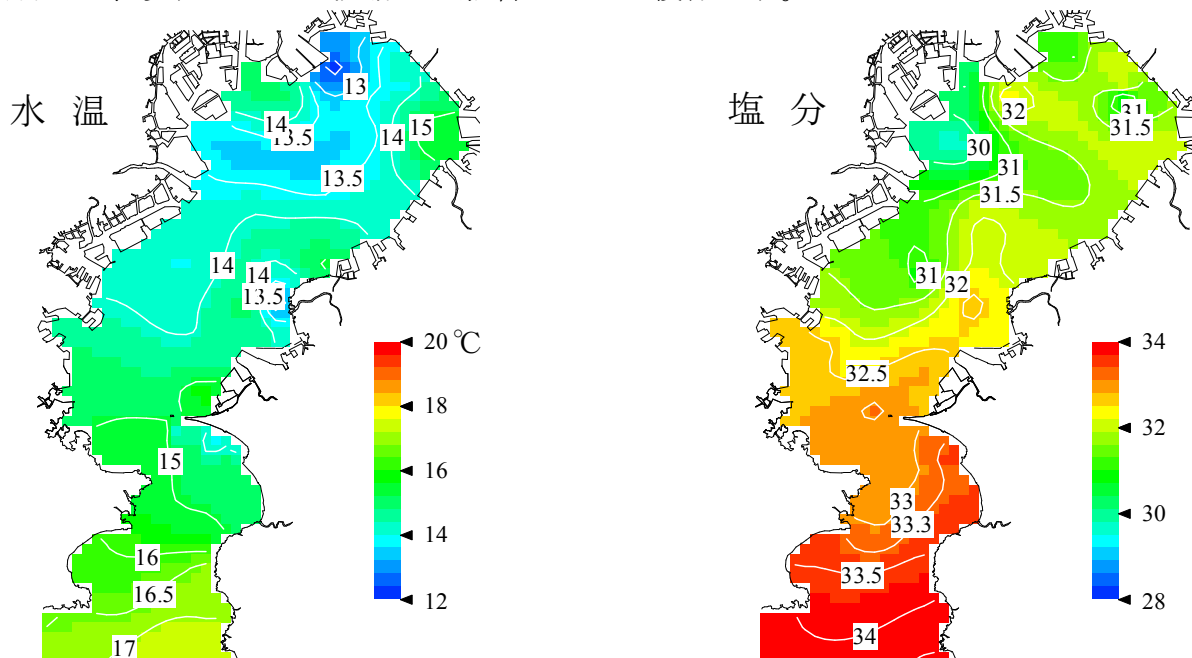


図1 表層の水温・塩分の分布(平成26年12月8-9日)

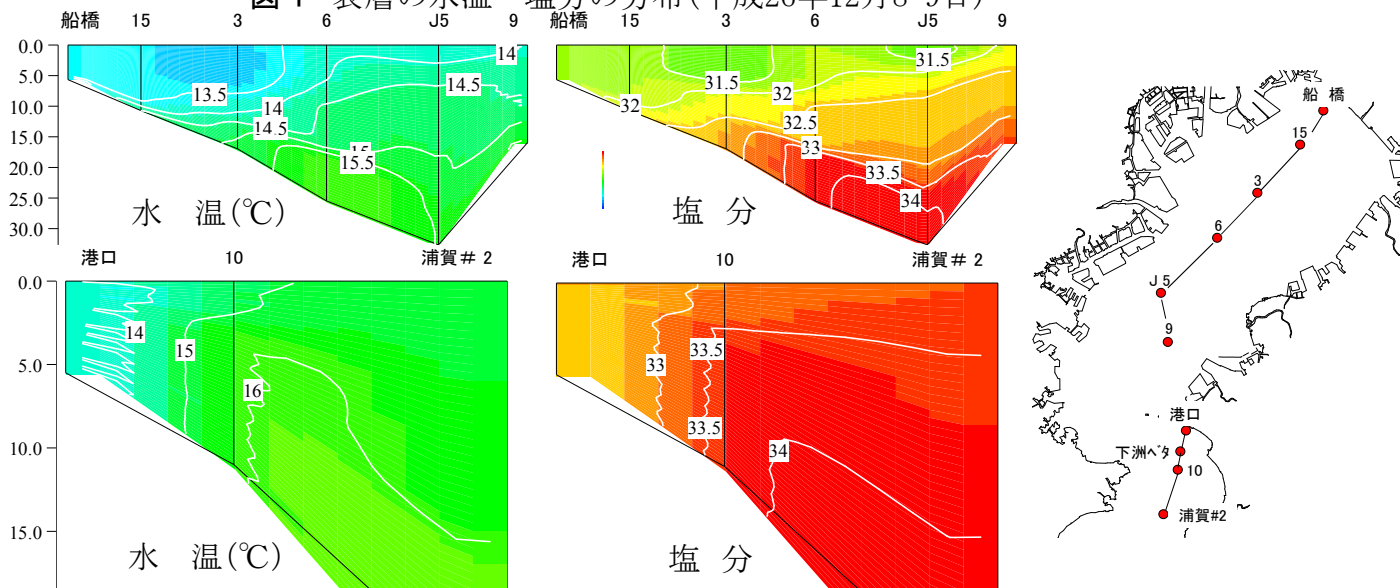


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成26年12月8-9日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は全域で発生していませんでした。
- ・プランクトンは依然少なく、ケイ藻のスケルトネマがやや多くみられる程度でした。透明度は最も低いところで5m前後あり、水色もほぼ緑色でした。
- ・表層の栄養塩(図3)は窒素(DIN)・リン(DIP)とも十分あり、のり養殖にとって問題ない濃度です。

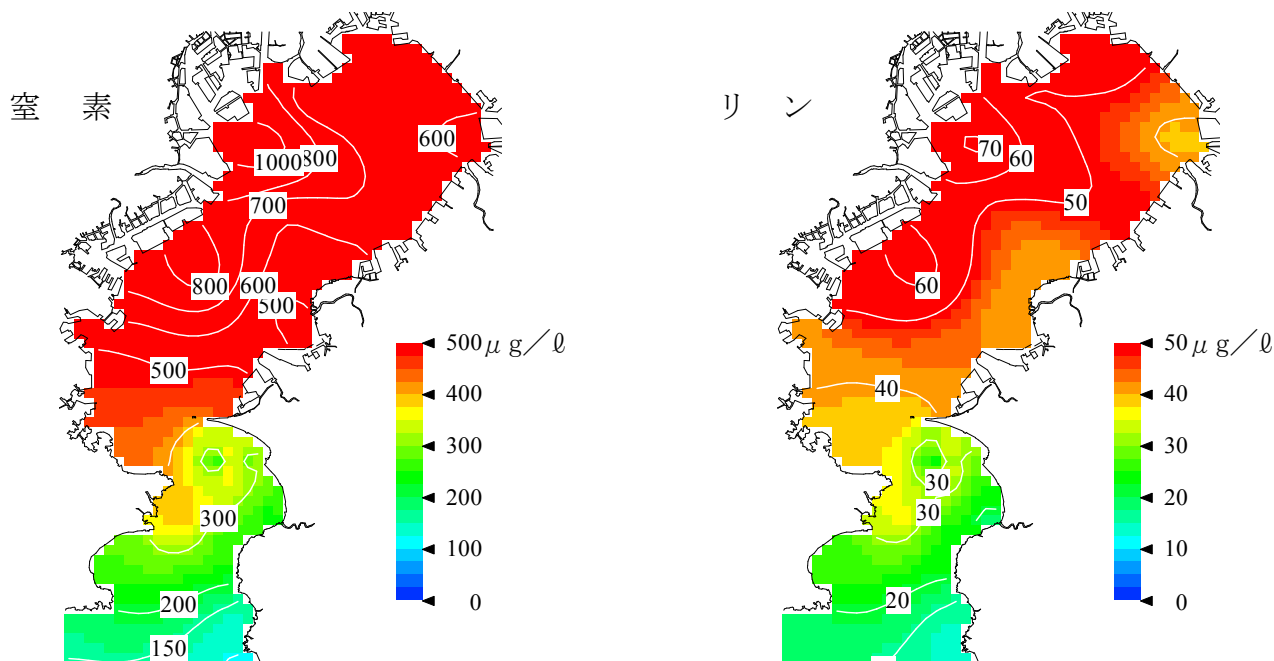


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成26年12月8-9日)

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html